

ストップ!!

地域みんなで進めよう
農作業安全

農作業事故



中南地域では、1年間に8件程度の農作業事故が発生しており、そのうち約半数の方が亡くなっています。
事故は、家族だけでなく、地域農業にも大きな影響を与えます。
農作業には常に危険性が伴うことを認識し、「**焦らず、急がず、慎重に!**」を心掛け、安全に作業を行いましょよう。
また、**熱中症**にも十分注意して作業を行いましょよう。

中南地域における農作業事故の発生状況

⚠ 農作業事故多発中

農作業事故発生件数が、7年ぶりに10件となり、依然として多い状況が続いています。

また、発生した農作業事故のうち、およそ半数が死亡事故となっています。

⚠ 高齢者による事故が8割

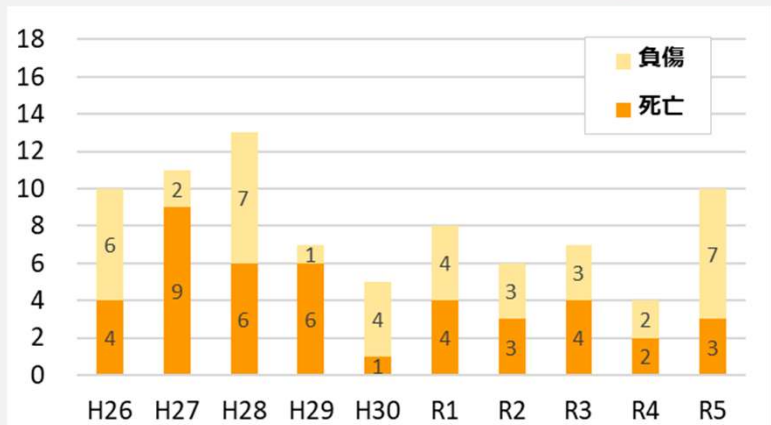
高齢化に伴い、65歳以上の方の事故が8割を占めています。

⚠ りんご作業関係の事故が大半

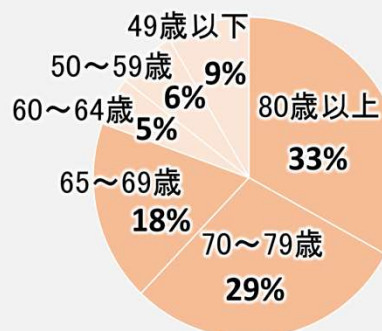
機種等別では、スピードスプレーヤ(SS)や高所作業台車等りんご作業関係が7割を占めており、次の3つの発生原因が挙げられます。

- ① SS、軽トラ等**機械の転倒・転落**
- ② 脚立、高所作業台車等からの**落下**
- ③ SS、高所作業台車等との**挟まれ**

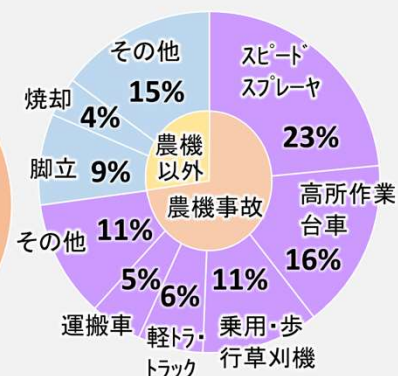
(件数)



農作業事故件数の推移



年齢別事故発生割合 (H26～R5)



機種等別事故発生割合 (H26～R5)

事故防止のポイント！

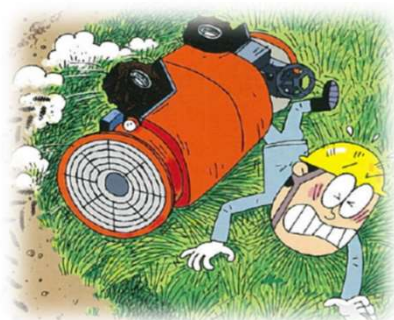
1 高齢者の事故防止

- ・ 体力を過信せず、無理は絶対にしない。
- ・ 作業の合間に、必ず十分な休憩を取る。
- ・ 一人で作業する時は、家族に行き先等を伝えるとともに、必ず携帯電話を持参する。
- ・ 機械作業は、必要に応じて受託組織等に委託する。
- ・ 家族や周りの人など地域全体で注意を呼びかける。



2 SS、軽トラ等機械の転倒・転落防止

- ・ 速度の出し過ぎや急ハンドル等無謀な運転をしない。
- ・ ほ場への出入りや後進時等は、周りの状況をよく確認する。
- ・ 傾斜地では、斜面にできるだけ平行に進入する。
- ・ 除草や障害物除去により路肩を確認できるようにし、軟弱な路肩は補強する。



3 脚立、高所作業台車等からの落下防止

【脚立】

- ・ 安定した場所に設置し、最下段に乗って確認する。
- ・ 開脚防止用のチェーンやひもを必ずかける。
- ・ 小まめに脚立を動かし、身を乗り出さない。
- ・ 天板に乗って作業をしない。



【高所作業台車】

- ・ 平坦な場所で使用し、作業台を上げて走行しない。
- ・ 昇降時は、枝や支柱等との接触に注意する。

4 SS、高所作業台車等との挟まれ防止

- ・ 後方等の散布状態に気をとられず、前方に注意する。
- ・ 作業経路に張り出した枝や支柱等を除去する。
- ・ 低い枝や幹・支柱等の障害物には目印を付ける。
- ・ 駐車ブレーキ等のレバー操作を確実に行う。



青森県内の農作業安全情報ホームページ「STOP！農作業事故」はこちらから→

